

一般社団法人日本看護研究学会 第44回学術集会

「看護が創る変化の波
～地域に新しい風を吹き込む～」

プログラム

会長 前田ひとみ

会 期 平成30年 8月18日（土）・19日（日）

会 場 熊本県立劇場
〒862-0971 熊本市中央区大江2丁目7番1号
TEL：096-363-2233 FAX：096-371-5246
URL：http://www.kengeki.or.jp/

学術集会事務局 熊本大学大学院生命科学研究部環境社会医学部門看護学講座
〒862-0976 熊本市中央区九品寺4-24-1
TEL & FAX：096-373-5517

運 営 学会サポートセンター熊本（株式会社コンベンションサポート九州）
事務局 〒860-0811 熊本市中央区本荘1-1-1 熊本大学医学部附属病院内
TEL：096-373-9188 FAX：096-373-9191
E-mail：jsnr44@higo.ne.jp

挨拶

一般社団法人日本看護研究学会
第44回学術集会
会長 前田 ひとみ
(熊本大学大学院生命科学研究部看護学講座 教授)

一般社団法人日本看護研究学会第44回学術集会を2018年8月18日(土)・19日(日)の2日にわたり、熊本県立劇場において開催させていただきます。

今回の学術集会は、『看護学が創る変化の波』をメインテーマとし、看護学で培われてきたひとつひとつの小さな知の波を社会に向けて発信していくことによって、大きな変化の波に発展してほしいという想いを込めて“地域に新しい風を吹き込む”というサブテーマを加えました。看護学という学問領域の学術的豊かさを追究するとともに、めまぐるしく変化する社会に求められる看護学の躍進と発展をもたらす若手看護学研究者育成への可能性を拓く機会となることを目指し、プログラムを企画いたしました。

特別講演では、世界初の抗Human Immunodeficiency Virus (HIV) 薬を開発され、エイズ治療に大きな変化の波を起こされた満屋裕明先生にご講演いただきます。満屋先生は複数の抗HIV薬を開発されているだけでなく、国内外で優秀な研究者をたくさん育て、研究の波を広げていかれています。シンポジウム1では、「次世代の看護研究者育成の波を作る」というテーマで3名のシンポジストにご登壇いただきます。さらに4題の研究手法セミナーを企画しました。これらを通して、次世代の看護学研究の発展のために、若手看護実践者・看護学研究者、指導的立場にある看護研究者・看護学教育者各々が、自分ができることは何か、何をすべきかを立ち止まって考える機会になることを望んでいます。

また、教育講演Ⅰでは陣田泰子先生に「看護現場学」、教育講演Ⅱでは河村洋子先生に「ヘルスコミュニケーション」という概念についてご講演いただき、シンポジウム2では「社会に広がる看護の力」について3名のシンポジストにご発表いただきます。これらを通して、社会の大きな変化の波の中で、看護職者の持つ叡知と知恵の創造と広がりの可能性を探っていきたいと考えています。

熊本は、平成28年4月に発生した熊本地震から、復興に向けて、一歩、一歩、着実に歩みを進めております。熊本地震では国内外から多くの方々のご支援を賜りました。感謝の意を込めて、特別企画として「熊本地震からの贈り物～くまもと復興支援ナース～」のご講演をいただきます。元気な熊本を是非、ご覧ください。

この他にも、市民公開講座、日本薬理学会との合同企画による看護薬理学公開セミナー、学会委員会特別企画、ランチョンセミナーを企画しました。本学術集会での研究発表、交流集会、学術集会企画プログラム、委員会企画プログラムを通して、参加者の皆様の活発な討論が繰り広げられることを期待しております。参加者の皆様にとって有意義な2日間となり、次の研鑽につながる場になることを祈りながら、学術集会主催者一同万全の準備を重ねて、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2018年7月吉日

学術集会に参加される方へのご案内

【受付・案内】

1. 総合受付

場 所：熊本県立劇場 1 階 エントランスホール

受付時間：8月18日（土） 8時～17時

8月19日（日） 8時～15時

2. 総合案内

場 所：熊本県立劇場 1 階 エントランスホール

【参加登録と参加証】

1. 事前参加登録をされた方

- ・事前に参加登録をされ参加費をご入金された方には、8月1日を目途に、ご登録いただいた住所に参加証を送付しておりますので、当日受付は不要です。
- ・送付いたしました参加証は、会場内で必ずご着用ください。熊本県立劇場 1 階「総合受付」に、ネームホルダーを準備しておりますのでご利用ください。
- ・参加証を着用していない方は、会場へのご入場ができません。参加証を当日お忘れになった場合には、熊本県立劇場 1 階の「総合受付」にお申し出ください。
- ・講演・一般演題等の抄録は、本学術集会のホームページ（日程表・スケジュール）からご覧いただけます。紙媒体の講演集が必要な方は、熊本県立劇場 1 階「総合案内」にて一部2,000円で販売しておりますのでご利用ください。

2. 当日参加登録をされる方

- ・熊本県立劇場 1 階の「当日受付」にて参加登録をしてください。
- ・当日参加登録用紙に必要事項をご記入後、参加費をお支払いいただき、参加証と領収書をお受け取りください。お支払いは、現金のみとなります。
- ・参加証は、会場内で必ずご着用ください。熊本県立劇場 1 階「総合受付」にネームホルダーを準備しておりますのでご利用ください。
- ・当日の参加費は下記の通りとなっております。学生の方は、学生証のご提示をお願いいたします。学生証がない場合は、学生としての参加登録はできかねますので、ご了承ください。

会 員 11,000円

非会員 13,000円

学 生 3,000円

※学生には、大学院生および看護師資格を有する研修学校生を含みません。

- ・講演・一般演題等の抄録は、本学術集会のホームページ（日程表・スケジュール）からご覧いただけます。紙媒体の講演集が必要な方は、熊本県立劇場 1 階「総合案内」にて一部2,000円で販売しておりますので、ご利用ください。

【会長講演／特別講演／教育講演／シンポジウム／研究方法セミナー／特別企画／看護薬理学公開セミナー／市民公開講座／学会特別企画の演者および座長の方】

1. 演者の方

- ・各プログラムの開始1時間前までに、熊本県立劇場 1 階「総合受付」の「演者・座長受付」にて受付をお済ませください。受付終了後、係が控室にご案内いたします。
- ・ご講演中のPCの画面操作は、演者ご自身でお願いいたします。
- ・シンポジウム、市民公開講座の演者の方は、事前にお知らせしております時間に、控室にて座長・他の演者との打合せをお願いいたします。
- ・各プログラムの開始10分前までに、会場内の次演者席にご着席ください。

2. 座長の方

- ・各プログラムの開始1時間前までに、熊本県立劇場1階「総合受付」の「演者・座長受付」にて受付をお済ませください。
- ・シンポジウム座長の方は、事前にお知らせしております時間に、控室にて演者との打合せをお願いいたします。
- ・各プログラムの開始10分前までに、会場にお入りください。

【交流集会の企画者の方】

- ・交流集会の企画者の方は、各プログラム開始時刻までに、熊本県立劇場1階「総合受付」の「演者・座長受付」にて受付をお済ませください。
- ・交流集会場場の机・椅子等の配置変更や復元および講演中の画面操作等は、ご自身をお願いいたします。
- ・会場内の復元、参加者の退室を時間内に終了いただきますよう、お願いいたします。

【一般演題（口演）の座長の方】

- ・ご担当の口演群開始時刻30分前までに、熊本県立劇場1階「総合受付」の「演者・座長受付」にて受付をお済ませください。
- ・ご担当の口演群の開始時刻10分前までに会場にお入りいただき、前の口演群の座長登壇後に、次席座長席にご着席ください。
- ・前の口演群の終了後、ご登壇いただき、座長席にご着席の上、開始時刻になりましたら、進行を開始してください。
- ・1演題10分間（発表7分間、質疑応答3分間）です。時間内に口演が終了するように時間厳守をお願いいたします。
- ・演者が欠席の場合には、発表を繰り上げて進行してください。

【一般演題（口演および示説）の発表者の方】

1. 口演発表される方

1) 発表データの受付

- ・場所：熊本県立劇場1階 エントランスホール「PC受付」
- ・発表データの受付は、発表1時間前までにお済ませください。
- ・発表データをUSBメモリに保存しご持参ください。その他のメディアでは受付できませんので、ご了承ください。
- ・発表データのファイル名は『演題番号（半角）、_（半角アンダーバー）、発表者氏名を漢字とカタカナ（全角）』としてください。

例）口演・発表番号477の「熊本一郎」さんの場合：477_熊本一郎クマモトイチロウ

- ・発表データは、本学術集会で用意したPCに保存します。保存後「PC受付」の担当者と、動作確認を行ってください。なお、お預かりした発表データは、本学術集会終了後に事務局が責任をもって消去いたします。

2) 発表データの作成

- ・発表は全てPCを用いて行います。
- ・学術集会で用意するPCのOSは「Windows 7」、使用可能なアプリケーションソフトは、「Windows版Power Point2007, 2010, 2013, 2016」です。
- ・発表データ作成の際は、フォントはMSゴシック、MS明朝またはMSP明朝の標準フォントをご使用ください。
- ・発表時の画面操作はご自身をお願いいたします。
- ・動画や音声を含むご発表の場合は、ご自身のPCをご使用ください。（その場合は、事前に運営事務局までご連絡ください。）

3) 発表

- ・ご自身の口演群開始時刻10分前までに、次演者席にご着席ください。
- ・1演題10分間（発表7分間、質疑応答3分間）です。
- ・時間厳守をお願いいたします。
- ・時間の経過は、口演終了1分前に黄色ランプ、終了時に赤ランプでお知らせいたします。

・プログラムの進行は、座長の指示に従ってください。

2. 示説発表される方

1) 学会準備用品

- ・ 1題あたり、縦210cm×横90cmの縦長のパネル
- ・ 20cm×20cmの演題番号（パネル左上部に掲示）
- ・ ポスター貼付用の画鋏（テープや糊は使用できません）

2) ポスター作成要領

- ・ ポスター本文は、縦190cm×横90cmの縦長のパネルに収まるようにご作成ください。
- ・ ポスター本文とは別に、縦20cm×横70cmの大きさに、演題名、演者（筆頭発表者、共同発表者）の所属と氏名を記入したものをご準備ください。

3) ポスターの貼付と撤去

- ・ 示説発表をされる方の発表者受付は不要です。
- ・ 示説会場に直接お越しいただき、ご自身でポスターを貼付してください。
- ・ ポスターの貼付および撤去の時間は以下の通りです。

発表日	貼付時間	撤去時間
8月18日（土）	8時30分～9時30分	16時30分～17時30分
8月19日（日）	8時30分～9時20分	15時10分～16時10分

※ポスターは、撤去時間内に発表者自身が責任を持って、お持ち帰りください。

※撤去時間を過ぎても掲示されているポスターは、本学術集會事務局が処分いたします。ご了承ください。

4) 発表方法

- ・ 発表者は、ご自分の発表時間に必ずポスターの前で待機してください。学会スタッフが確認にまいります。
- ・ 座長はおりませんので、発表時間になりましたら自由に討論を行ってください。
- ・ ポスターを掲示しなかった、あるいは発表時間に発表者が不在の場合は、一般社団法人日本看護研究学会第44回学術集會において未発表であることを、学会ホームページ上で公告しますので、ご了承ください。

【懇親会】

学術集會にご参加いただいた皆様との交流の場として、懇親会を開催いたします。非会員の方もご参加いただけます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：8月18日（土） 17時30分～19時

会 場：熊本県立劇場 1階 七彩

会 費：5,000円

- ・ 事前参加登録の際に懇親会の申込みをされた方には、懇親会用シール付きの参加証を送付しております。参加証にシールの添付があることをご確認の上、直接、懇親会会場へお越しください。
- ・ 当日参加を希望される方は、熊本県立劇場 1階「総合受付」の「懇親会受付」（17時まで）でお申込みいただき、会費をお支払ください。
- ・ 17時以降は、懇親会会場にて受付をいたします。

【市民公開講座】

一般の方もご参加いただけます。参加ご希望の方は、直接会場までお越しください。

テ ー マ：在宅での看取りを支える

日 時：8月19日（日） 15時～16時

会 場：熊本県立劇場 地下1階 大会議室（第3会場）

【ランチョンセミナー】

- ・ランチョンセミナーの参加整理券を、両日とも、熊本県立劇場1階「総合案内」付近で、8時30分より配布いたします。参加ご希望の方は、セミナーの内容をご確認の上、整理券をお受け取りください。お弁当は【1日目8月18日（土）200食】【2日目8月19日（日）400食】ご用意する予定です。整理券をお取りできなかった場合でも、お席に余裕があれば持参のお弁当を持ち込んで聴講いただけます。

【クローク】

クロークがございますのでご利用ください。貴重品につきましては、各自でお持ちください。クロークの場所とお預かり時間は以下のとおりです。

8月18日（土）

熊本県立劇場 1階 演劇ホールホワイエ奥 8時～19時30分

8月19日（日）

熊本県立劇場 1階 演劇ホールホワイエ奥 8時～16時30分

【救護室】

救護室を準備しています。必要時、学会スタッフにお申し出ください。

【災害発生時】

- ・災害発生時は各会場のスタッフの指示に従ってください。
- ・会場では非常口や避難経路をご確認ください。
- ・避難時にはエレベーターは使用しないでください。

【会場利用についてのお願い】

- ・会場内での各講演および一般演題（口演・示説）に対して、事務局からの許可のない写真撮影、録音・録画は固くお断りいたします。
- ・会場内では携帯電話をマナーモードに設定し、周りの方のご迷惑にならないようにご配慮をお願いいたします。
- ・熊本県立劇場は、一般市民も利用しますので、周囲へのご配慮をお願いいたします。
- ・会場敷地内は全面禁煙とさせていただきます。
- ・会場内でのお呼出しは、原則として対応できません。熊本県立劇場1階の「総合案内」に設置する伝言板をご利用ください。

【協力企業の展示】

各協力企業による展示を熊本県立劇場1階モールにて行います。ぜひお立ち寄りください。

【専門看護師・認定看護師の方】

本学会への参加ならびに発表につきましては、公益社団法人日本看護協会の専門看護師・認定看護師の研修実績および研究業績等として申請が可能です。手続きには、本学術集会の参加証と領収書が必要ですので保管してください。詳細は、公益社団法人日本看護協会のホームページを御覧ください。

交通のご案内



熊本県立劇場

熊本中央区大江2丁目7番1号

JR 熊本駅から

■JR 豊肥本線

熊本駅⇨水前寺駅：約10分
水前寺駅北口から徒歩：約15分

■熊本都市バス

第一環状線(大学病院経由)
⇨大江渡鹿(おおえとろく) 停留所下車：
約25分(大人230円、300円)
徒歩：約7分

中央環状線(大学病院経由)
⇨県立劇場前 停留所下車(大人240円、290円)

長嶺団地行
⇨県立劇場前 停留所下車(大人240円)

■タクシー：約15分(約2,000円)

■熊本市電

健軍町行⇨味噌天神前(みそてんじん) 電停下車：
約25分(大人170円)
徒歩：約15分(約1km)
タクシー：約5分(約600円)

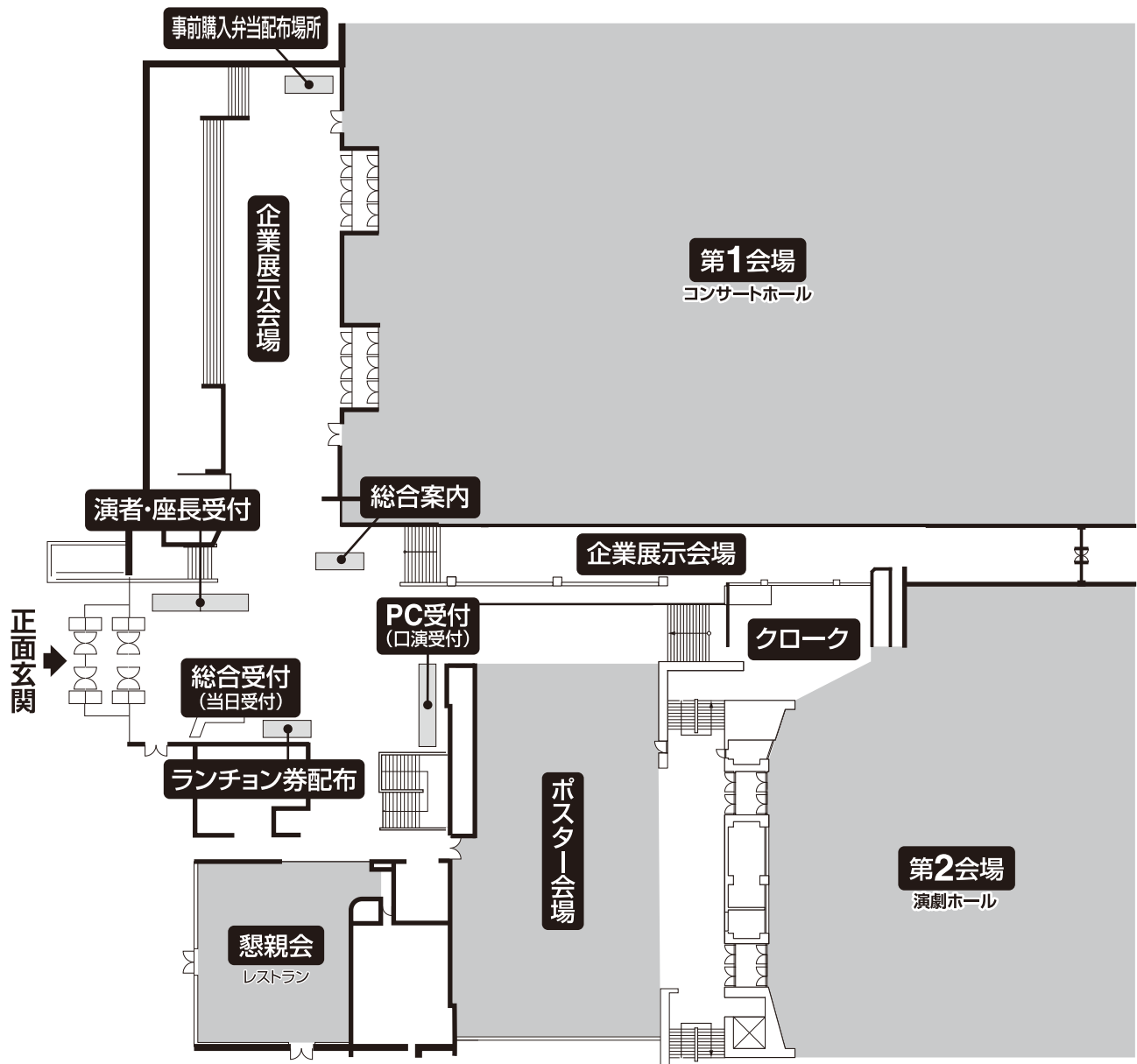
熊本空港から

■空港リムジンバス

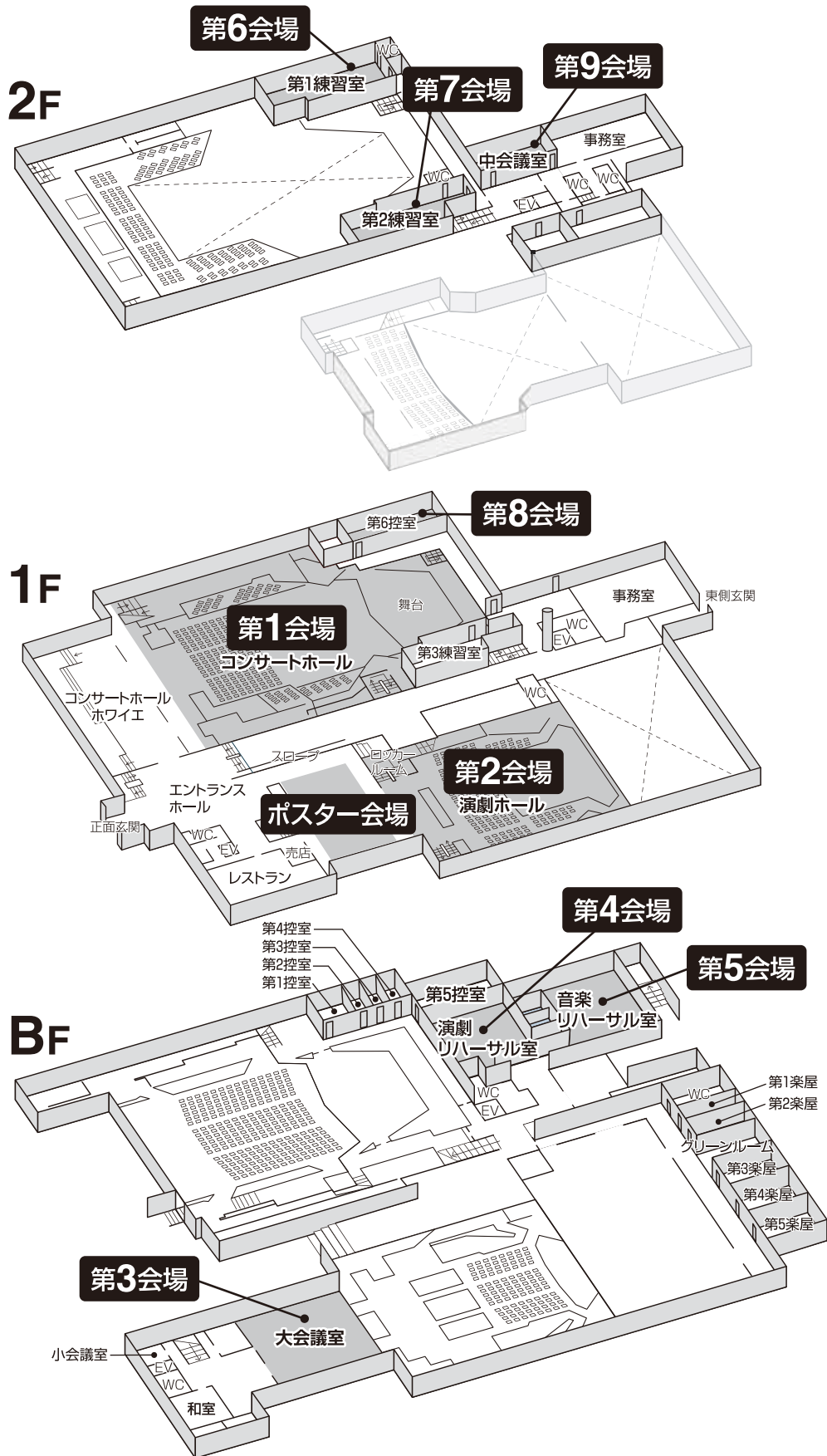
熊本駅行(交通センター経由)
⇨味噌天神(みそてんじん) 停留所下車：
約30分(大人640円)
徒歩：約15分(約1km)
タクシー：約5分(約600円)

■タクシー：約40分(約4,000円)

会場案内図



会場案内図



プログラム

第1日目 平成30年8月18日(土)

時間	プログラム・会場
8:50~9:00	開 会 挨拶 会場：第1会場 (1F コンサートホール)
9:00~9:30	会 長 講 演 「看護が創る変化の波」 演者：前田ひとみ (熊本大学大学院生命科学研究部看護学講座) 座長：山口 桂子 (日本福祉大学看護学部) 会場：第1会場 (1F コンサートホール)
9:30~9:35	次期学術集会長挨拶 泊 祐子 (大阪医科大学看護学部)
9:40~11:10	特 別 講 演 「HIV感染症とAIDSの治療薬の研究と開発 : What is Success?」 演者：満屋 裕明 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター研究所/ 国立大学法人熊本大学医学部附属病院総合臨床研究部/ 米国国立衛生研究所・米国国立癌研究所レトロウイルス 感染症部/獨協医科大学/千葉大学/熊本大学) 座長：前田ひとみ (熊本大学大学院生命科学研究部看護学講座) 会場：第1会場 (1F コンサートホール)
11:20~12:20	会 員 総 会 会場：第1会場 (1F コンサートホール)
12:30~13:30	ランチョンセミナー1 「漢方ワールドの“扉”をノックしてみましょう」 演者：加島 雅之 (熊本赤十字病院総合内科・総合診療科) 座長：堀田 春美 (社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院) 会場：第3会場 (BF 大会議室)
13:00~14:30	教 育 講 演 I 「看護現場学 ―看護の知、発見～創造へ」 演者：陣田 泰子 (横浜市立大学看護キャリア開発支援センター/淑徳大学) 座長：泊 祐子 (大阪医科大学看護学部) 会場：第1会場 (1F コンサートホール)
13:00~14:30	研究方法セミナー1 「英語論文の書き方 ―全体構成、文献のまとめ方、分かりやすいグラフの作成方法」 演者：牧本 清子 (甲南女子大学看護リハビリテーション学部) 座長：田中美智子 (宮崎県立看護大学) 会場：第2会場 (1F 演劇ホール)
13:50~15:20	看護薬理学公開 セミナー 「免疫学の視点から薬を考える ―患者さんに自信を持って助言できる看護師となるために―」 演者：首藤 剛 (熊本大学大学院生命科学研究部 (薬学系) 遺伝子機能 応用学分野) 座長：柳田 俊彦 (宮崎大学医学部看護学科) 会場：第3会場 (BF 大会議室)
13:50~15:20	交 流 集 会 1 「看護学教育モデル・コア・カリキュラムにおける放射線看護に関する学修目標と その教授内容について」 企画者：松成 裕子 (鹿児島大学医学部保健学科) 浦田 秀子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科災害・被ばく医療 科学共同専攻) 新川 哲子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科災害・被ばく医療 科学共同専攻) 吉田 浩二 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻) 富澤登志子 (弘前大学大学院保健学研究科) 今村 圭子 (鹿児島大学医学部保健学科) 会場：第7会場 (2F 第2練習室)

時 間	プログラム・会場
13:50~15:20	交 流 集 会 2 「気管支喘息をもつ小児の母親のQOL向上を目指す看護とは — “看護介入プログラム” を活用した実践活動とその成果— 企画者：細野 恵子（旭川大学保健福祉学部保健看護学科） 会場：第9会場（2F 中会議室）
14:00~16:20	一般演題 示説 会場：ポスター会場（1F 演劇ホールホワイエ）
14:00~16:30	一般演題 口演 会場：第4会場（BF 演劇リハーサル室） 第5会場（BF 音楽リハーサル室） 第6会場（2F 第1練習室）
14:40~16:10	シンポジウム 1 「次世代の看護研究者育成の波を作る」 シンポジスト：高瀬美由紀（安田女子大学看護学部看護学科） 竹熊カツマタ麻子（筑波大学医学医療系保健医学領域国際看護学） 吉永 尚紀（宮崎大学テニユアトラック推進機構） 座長：法橋 尚宏（神戸大学大学院保健学研究科） 三笥 里香（熊本大学大学院生命科学研究部看護学講座） 会場：第1会場（1F コンサートホール）
15:00~16:30	学会特別企画 1 「看護系論文の共著者ネットワーク分析からみた「日本看護研究学会」における学 将来構想検討 術上の未来と方向性」 委員会企画 演者：今井 哲郎（東京情報大学遠隔看護実践センター） 座長：川口 孝泰（日本看護研究学会将来構想検討委員会） 会場：第6会場（2F 第1練習室）
15:30~17:00	学会特別企画 2 「グローバル人材としての看護職者育成を進める国際医療福祉大学成田看護学部の試み」 国際活動推進 演者：森山ますみ（国際医療福祉大学） 委員会企画 座長：吉沢 豊子（日本看護研究学会国際活動推進委員会） 会場：第3会場（BF 大会議室）
15:30~17:00	交 流 集 会 3 「精神障害者との共生社会の実現を目指す看護の姿勢 ～精神医療における心理教育の実践から～」 企画者：松田 光信（大阪市立大学大学院看護学研究科精神看護学領域） 河野あゆみ（大阪市立大学大学院看護学研究科精神看護学領域） 佐藤 史教（岩手県立大学看護学部） 会場：第7会場（2F 第2練習室）
15:30~17:00	交 流 集 会 4 「カジノ解禁とギャンブル依存症の問題 —看護の介入について—」 企画者：日下 修一（聖徳大学看護学部） 会場：第9会場（2F 中会議室）
16:00~17:00	特 別 企 画 「熊本地震からの贈り物 ～くまもと復興応援ナース～」 演者：岡 順子（熊本県健康福祉部健康局医療政策課） 座長：嶋田 晶子（熊本県看護協会） 会場：第2会場（1F 演劇ホール）
17:30~19:00	懇 親 会 会場：七彩

第2日目 平成30年8月19日(日)

時 間	プログラム・会場
9:00~10:30	教育講演Ⅱ 「個人と地域を変えるヘルスマニケーション」 演者：河村 洋子（静岡文化芸術大学・文化政策学部） 座長：宮腰由紀子（日本福祉大学看護学部看護学科） 会場：第1会場（1F コンサートホール）
9:00~14:40	一般演題 口演 会場：第4会場（BF 演劇リハーサル室） 第5会場（BF 音楽リハーサル室） 第6会場（2F 第1練習室）
9:30~11:00	交流集会5 「家族看護中範囲理論の“目からウロコ”体験」 企画者：法橋 尚宏（神戸大学大学院保健学研究科家族看護学分野） 島田なつき（神戸大学医学部附属病院看護部） 道上 咲季（国立病院機構東京医療センター看護部） 賀数 勝太（神戸大学大学院保健学研究科家族看護学分野） 平谷 優子（大阪市立大学大学院看護学研究科小児看護学分野） 西元 康世（千里金蘭大学看護学部看護学科） 会場：第7会場（2F 第2練習室）
9:30~11:00	交流集会6 「これからの慢性心不全のケアと管理」 企画者：掃本 誠治（九州看護福祉大学） 杉野由起子（熊本中央病院） 宮崎 里美（佐賀大学大学院看護学研究科） 井川 美江（熊本総合病院） 会員外企画者：岡田 大輔（済生会熊本病院） 濱崎ももよ（訪問看護いきいきらいふ） 会場：第9会場（2F 中会議室）
9:40~11:10	研究方法セミナー2 「Walker and Avantによる概念分析の手法」 演者：跡上 富美（久留米大学医学部看護学科） 座長：柴田 恵子（九州看護福祉大学看護学科） 会場：第2会場（1F 演劇ホール）
9:40~11:10	学会特別企画3 「看護研究を実施するために理解しておくべき研究倫理」 研究倫理委員会企画 演者：一家 綱邦（国立がん研究センター／社会と健康研究センター／生命倫理・医事法研究部／医事法研究室） 座長：山勢 博彰（日本看護研究学会研究倫理委員会） 会場：第3会場（BF 大会議室）
10:50~11:20	奨学会研究発表 「発達支援を要する子どもとその家族に対する看護師等支援者の内省・洞察体験の構造」 演者：西田 千夏（宝塚大学看護学部） 座長：神田 清子（日本看護研究学会奨学会委員会） 会場：第1会場（1F コンサートホール）
11:00~15:00	一般演題 示説 会場：ポスター会場（1F 演劇ホールホワイエ）
11:40~12:40	ランチョンセミナー2 「送電線の電磁波って危ないの？ —WHOの見解を紹介します—」 演者：大久保千代次（一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター） 座長：鳩野 洋子（九州大学医学研究院保健学部門看護学分野） 会場：第2会場（1F 演劇ホール）
11:30~12:40	ランチョンセミナー3 「笑いの現場から学ぶ！最強医療コミュニケーション「なんでやねん力」」 演者：Wマコト（中山真・中原誠）（株式会社WMcommons） 会場：第3会場（BF 大会議室）
13:00~14:30	シンポジウム2 「社会に広がる看護の力」 シンポジスト：野崎 裕之（大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科） 竹熊 千晶（熊本保健科学大学地域包括連携医療教育研究センター） 川添 高志（ケアプロ株式会社） 座長：嶋田 晶子（熊本県看護協会） 竹熊 千晶（熊本保健科学大学地域包括連携医療教育研究センター） 会場：第1会場（1F コンサートホール）

時 間	プログラム・会場
13:00~14:30	研究方法セミナー3 「よりよい文献講読に必須の文献検索スキル」 演者：富田 美加（茨城県立医療大学保健医療学部看護学科） 座長：大平 久美（熊本地域医療センター） 会場：第2会場（1F 演劇ホール）
13:00~14:30	学会特別企画4 「研究成果を眠らせないで、学会発表後に論文化するためのノウハウ」 編集委員会企画 演者：法橋 尚宏（前日本看護研究学会編集委員会／神戸大学大学院保健学研究科） 座長：高見沢恵美子（日本看護研究学会編集委員会） 会場：第3会場（BF 大会議室）
13:00~14:30	交流集会7 「産学連携で取り組む遠隔看護技術の創出 —東京情報大学・遠隔看護実践研究センターにおける研究活動の紹介—」 企画者：川口 孝泰（東京情報大学看護学部遠隔看護実践研究センター） 大石 朋子（東京情報大学看護学部遠隔看護実践研究センター） 伊藤 嘉章（東京情報大学看護学部遠隔看護実践研究センター） 今井 哲郎（東京情報大学看護学部遠隔看護実践研究センター） 豊増 佳子（東京情報大学看護学部遠隔看護実践研究センター） 会場：第7会場（2F 第2練習室）
13:00~14:30	交流集会8 「困難な実習指導場面を可視化して状況を変えるポイントを掴む —状況分析マップの可能性を探る—」 企画者：平山香代子（亀田医療大学地域看護学） 松丸 直美（亀田医療大学精神看護学） 青山美紀子（亀田医療大学高齢者看護学） 宮本 眞巳（亀田医療大学精神看護学） 王 麗華（大東文化大学在宅・地域看護学） 鈴木 秀樹（国際医療福祉大学基礎・管理看護学） 会場：第9会場（2F 中会議室）
13:50~15:20	学会特別企画5 「診療報酬を獲得できるエビデンスを積み重ねる Part III 渉外広報委員会企画 —重度障がい児と家族の生活世界を広げる支援プロジェクト—」 演者：泊 祐子（大阪医科大学看護学部） 座長：叶谷 由佳（看保連ワーキング委員） 会場：第4会場（BF 演劇リハーサル室）
14:40~16:10	研究方法セミナー4 「尺度開発の留意点と落とし穴」 演者：鳩野 洋子（九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野） 座長：本田万里子（熊本大学医学部附属病院看護部看護教育支援室） 会場：第2会場（1F 演劇ホール）
15:00~16:00	市民公開講座 「在宅での看取りを支える」 ・生活の中での医療を支える～訪問看護ステーションの役割～ ・最期まで生き抜く支援～ケアマネージャーの役割～ ・在宅緩和ケアチームにおける医師の役割 ・宗教的ケアによる死の不安と孤独の軽減～臨床宗教師の役割～ 演者：濱崎ももよ（訪問看護ステーションいきいきらいふ） 益永佳子子（株式会社ファーマダイワ） 後藤 慶次（ひまわり在宅クリニック） 糸山 公照（浄土真宗大谷派光照寺） 座長：竹熊 千晶（熊本保健科学大学地域包括連携医療教育研究センター） 岩村つゆ子（熊本中央病院） 会場：第3会場（BF 大会議室）

	1 F		B F		
	第1会場 コンサートホール	第2会場 演劇ホール	第3会場 大会議室	第4会場 演劇リハーサル室	第5会場 音楽リハーサル室
8:30					
	8:50-9:00 開会挨拶				
9:00	9:00-9:30 会長講演 「看護が創る変化の波」 前田ひとみ 座長:山口 桂子				
9:30	9:30-9:35 次期学術集会長挨拶				
	9:40-11:10				
10:00	特別講演 「HIV感染症と AIDSの治療薬の研究と開発: What is Success?」 満屋 裕明 座長:前田 ひとみ				
10:30					
11:00					
	11:20-12:20				
11:30	会員総会				
12:00					
12:30			12:30-13:30 ランチョンセミナー1 「漢方ワールドの“扉”を ノックしてみましょう」 加島 雅之 座長:堀田 春美		
13:00	13:00-14:30	13:00-14:30			
13:30	教育講演I 「看護現場学—看護の知, 発見〜創造へ」 陣田 泰子 座長:泊 祐子	研究方法セミナー1 「英語論文の書き方 —全体構成, 文献のまとめ方, 分かりやすいグラフの作成方法」 牧本 清子 座長:田中 美智子	13:50-15:20 看護薬理学公開セミナー 「免疫学の視点から薬を考える —患者さんに自信を持って助言 できる看護師となるために—」 首藤 剛 座長:柳田 俊彦	14:00-14:50 口演 第1群 看護教育(基礎教育)① (1-5) 座長:小松 万喜子	14:00-14:40 口演 第2群 看護管理(新人教育・その他)① (6-9) 座長:上野 栄一
14:00					
14:30	14:40-16:10				
15:00	シンポジウム1 「次世代の看護研究者育成の 波を作る」 高瀬 美由紀 竹熊 カツマタ 麻子 吉永 尚紀 座長:法橋 尚宏 三笠 里香			15:00-15:40 口演 第4群 基礎看護・看護技術① (15-18) 座長:松田 たみ子	14:50-15:30 口演 第5群 看護管理(病院管理・医療安全)① (19-22) 座長:吉田 澄恵
15:30			15:30-17:00 学会特別企画2 国際活動推進委員会企画 「グローバル人材としての看護職者 育成を進める国際医療福祉大学 成田看護学部を試み」 森山 ますみ 座長:吉沢 豊子		
16:00		16:00-17:00 特別企画 「熊本地震からの贈り物 〜くまもと復興応援ナース〜」 岡 順子 座長:嶋田 晶子		15:50-16:30 口演 第6群 リハビリテーション/放射線看護 (23-26) 座長:宮林 郁子	15:40-16:20 口演 第7群 終末期ケア・緩和ケア (27-30) 座長:楠葉 洋子
16:30					
17:00					
17:30	17:30-19:00				
18:00	懇親会(七彩)				
19:00					

2 F		1 F	2 F	1 F				
第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	企業展示		ポスター会場		
第1練習室	第2練習室	第6控室	中会議室	コナートホール ホワイエ	モール	演劇ホール ホワイエ		
				書籍販売	企業展示	8:30-9:30	8:30	
		9:00-17:00				示説貼付	9:00	
		～シミュレーション体験会～				9:30-14:00	9:30	
								10:00
								10:30
								11:00
								11:30
							示説閲覧	12:00
								12:30
								13:00
								13:30
								14:00
	13:50-15:20		13:50-15:20			14:00-14:40	14:00	
14:00-14:50	交流会集1 「看護学教育モデル・コア・カリキュラムにおける放射線看護に関する学修目標とその教授内容について」		交流会集2 「気管支喘息をもつ小児の母親のQOL向上を目指す看護とは—「看護介入プログラム」を活用した実践活動とその成果—」			示説 第1群 発表 急性期看護 慢性期看護 がん看護 終末期ケア・緩和ケア 看護倫理 (51・87-120)	14:30	
15:00-16:30					14:50-15:30	15:00		
学会特別企画1 将来構想検討委員会企画 「看護系論文の共著者ネットワーク分析からみた「日本看護研究学会」における学術上の未来と方向性」 今井 哲郎 座長：川口 孝泰	15:30-17:00		交流会集4 「カジノ解禁とギャンブル依存症の問題—看護の介入について—」	健康増進・予防看護 災害看護 (121-144)	15:30			
	交流会集3 「精神障害者との共生社会の実現を目指す看護の姿勢～精神医療における心理教育の実践から～」				15:40-16:20	16:00		
				示説 第3群 発表 看護教育(基礎教育) (145-182・206)	16:30			
				16:30-17:30	16:30			
				示説撤収	17:00			
					17:30			
					18:00			

19:00

	1 F		B F		
	第1会場 コンサートホール	第2会場 演劇ホール	第3会場 大会議室	第4会場 演劇リハーサル室	第5会場 音楽リハーサル室
8:30					
9:00	9:00-10:30			9:00-9:50	9:00-9:50
9:30	教育講演Ⅱ 「個人と地域を変える ヘルスコミュニケーション」 河村 洋子 座長：宮腰 由紀子	9:40-11:10	9:40-11:10	□演 第8群 看護教育（基礎教育）② (31-35) 座長：細田 泰子	□演 第9群 看護管理(病院管理・医療安全)② (36-40) 座長：布施 淳子
10:00		研究方法セミナー2 「Walker and Avantによる 概念分析の手法」 跡上 富美 座長：柴田 恵子	学会特別企画3 研究倫理委員会企画 「看護研究を実施するために 理解しておくべき研究倫理」 一家 綱邦 座長：山勢 博彰	10:00-10:40 □演 第11群 基礎看護・看護技術② (46-49) 座長：田中 マキ子	10:00-10:40 □演 第12群 急性期看護 (50-54) 座長：高見沢 恵美子
10:30					
11:00	10:50-11:20 奨学会研究発表 「発達支援を要する子どもとその家族に対する 看護師等支援者の内省・洞察体験の構造」 西田 千夏 座長：神田 清子			10:50-11:40 □演 第14群 看護教育（継続教育） (61-64・77) 座長：樋之津 淳子	
11:30			11:30-12:40		
12:00		11:40-12:40 ランチョンセミナー2 「送電線の電磁波って危ないの？ —WHOの見解を紹介します—」 大久保 千代次 座長：鳩野 洋子	ランチョンセミナー3 「笑いの現場から学ぶ！ 最強医療コミュニケーション 「なんでやねんカ」」 Wマコト（中山真・中原誠）		
12:30					
13:00	13:00-14:30	13:00-14:30	13:00-14:30	13:00-13:40	13:00-13:40
13:30	シンポジウム2 「社会に広がる看護の力」 野崎 裕之 竹熊 千晶 川添 高志 座長：嶋田 晶子 竹熊 千晶	研究方法セミナー3 「よりよい文献講読に 必須の文献検索スキル」 富田 美加 座長：大平 久美	学会特別企画4 編集委員会企画 「研究成果を眠らせないで、 学会発表後に論文文化するための ノウハウ」 法橋 尚宏 座長：高見沢 恵美子	□演 第15群 看護管理(新人教育・その他)② (65-68) 座長：白尾 久美子	□演 第16群 慢性期看護 (69-72) 座長：任 和子
14:00				13:50-15:20	13:50-14:30
14:30		14:40-16:10		学会特別企画5 渉外広報委員会企画 「診療報酬を獲得できるエビデンス を積み重ねるPartⅢ —重度障がい児と家族の 生活世界を広げる 支援プロジェクト—」 泊 祐子 座長：叶谷 由佳	□演 第18群 看護教育（その他）/看護倫理 (78-81) 座長：太田 勝正
15:00		研究方法セミナー4 「尺度開発の留意点と落とし穴」 鳩野 洋子 座長：本田 万里子	15:00-16:00 市民公開講座 「在宅での看取りを支える」 濱崎 ももよ 益永 佳子子 後藤 慶次 糸山 公照 座長：竹熊 千晶 岩村 つゆ子		
15:30					
16:00					
17:00					

2 F		1 F	2 F	1 F					
第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	企業展示	ポスター会場				
第1練習室	第2練習室	第6控室	中会議室	コンサートホール ホワイエ	ホール	演劇ホール ホワイエ			
		8:00-14:30		書籍販売	企業展示	8:30-9:20	8:30		
9:00-9:50		～シミュレーション体験会～				示説貼付	9:00		
口演 第10群 感染管理/災害看護 (41-45) 座長:三橋 睦子	9:30-11:00		9:30-11:00				9:20-11:00	9:30	
	交流会5 「家族看護中範囲理論の "目からウロコ"体験」		交流会6 「これからの慢性心不全の ケアと管理」				示説閲覧	10:00	
10:00-11:00						交流会7 「産学連携で取り組む 遠隔看護技術の創出 —東京情報大学・遠隔看護 実践研究センターにおける 研究活動の紹介—」		交流会8 「困難な実習指導場面を 可視化して状況を変える ポイントを掴む」 —状況分析マップの 可能性を探る—	10:30
口演 第13群 地域看護/健康増進・予防看護 (55-60) 座長:大河内 彩子									
							11:00-11:40	11:00	
							示説 第4群 発表 看護教育(継続教育) 看護管理 (病院管理・医療安全) 看護管理 (新人教育・その他) (183-213)	11:30	
								12:00	
								12:30	
13:00-13:40	13:00-14:30			13:00-14:30		12:40-13:20	13:00		
口演 第17群 精神看護 (73-76) 座長:堤 由美子	交流会7 「産学連携で取り組む 遠隔看護技術の創出 —東京情報大学・遠隔看護 実践研究センターにおける 研究活動の紹介—」	交流会8 「困難な実習指導場面を 可視化して状況を変える ポイントを掴む」 —状況分析マップの 可能性を探る—		示説 第5群 発表 小児看護 母性看護 家族看護 外来看護 在宅看護 (214-247)	13:30				
13:50-14:40					13:30-14:10	13:30			
口演 第19群 家族/外来看護 (82-86) 座長:大見 サキエ				示説 第6群 発表 リハビリテーション看護 老年看護 (248-270)	14:00				
					14:20-15:00	14:30			
					示説 第7群 発表 基礎看護・看護技術 看護教育(その他) (271-305)	14:30			
				企業展示 撤出・撤去	15:10-16:10	15:00			
					示説撤収	15:30			
						16:00			

17:30